

【別紙様式】 特定事業者支援事業に関する公表様式

<p>岩見沢市は、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援として、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、以下の事業を実施します。</p>			
事業名	バス路線維持支援事業（公共交通事業者：R7国の予備費分）		
総事業費 (千円)	18,000千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	18,000千円
事業概要	<p>①目的</p> <ul style="list-style-type: none"> エネルギー価格等の物価高騰により、事業運営に深刻な影響を受けている乗合バス事業者に対し、物価高騰の影響を緩和するための支援を行い、以って市民生活に不可欠な路線の持続性確保を図るもの。 <p>②交付金を充当する経費・算定根拠</p> <ul style="list-style-type: none"> 岩見沢市内線を運行するために要した経費のうち、エネルギー価格等の高騰により生じた、令和7年度におけるバス路線の維持確保に係る経費の増加分に対し、予算の範囲内で支援を行う。 【補助率：定額、補助上限額：18,000千円】 <p>③交付対象</p> <ol style="list-style-type: none"> 交付対象者 <ul style="list-style-type: none"> 岩見沢市内線を運行する乗合バス事業者（北海道中央バス株式会社） 交付対象者の選定理由・選定方法 <ul style="list-style-type: none"> 岩見沢市内線を運行する乗合バス事業者のうち、物価高騰による影響を大きく受けている事業者を交付対象者として選定する。 <p>④期待される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 物価高騰の影響下においても、路線バスの運行に必要な経費を支援することにより事業の継続が図られ、市民の移動手段が確保される。 		
物価高の克服（経済対策）との関係	<p>岩見沢市内線の路線バス事業を担う北海道中央バス株式会社に対して支援金を交付し、運行継続を支援する本事業は、物価高騰の影響を受けている事業者の支援を通じた地方創生に資する事業に該当するものであり、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		